

SGY-PM910H2/HL/LR 用チェーンリングアダプター 取り付けマニュアル

目次

目次	2
1 チェーンリングの組み立てと右送信機の固定	3
2 アダプターベースの取り付け手順(FC-6800 のみ)	3
2.1 アダプターベースへ取り付け用テープ（両面テープ）の貼り付け	4
2.2 アダプターベース本体と固定ピンの切り離し	4
2.3 アダプターベースの挿入	5
2.4 固定ピンの挿入	5
3 チェーンリングアダプタの取り付け手順（FC-9000/FC-6800）	6
3.1 接着面の脱脂	6
3.2 両面テープの貼り付け	7
3.3 チェーンリングアダプタの取り付け	10
3.4 チェーンリングアダプタを押さえつけて接着	11
3.5 不要部分の切除	11
3.6 アウターチェーンリングの取り付け	13
3.7 インナーチェーンリングの取り付け	14
3.8 付属のネジ（長さ 8mm）で右送信機をチェーンリングアダプターに固定	15
3.9 チェーンリングボルトを規定のトルクで締め付けて固定	16

1 チェーンリングの組み立てと右送信機の固定

チェーンリングを組み立てながら、右送信機を右クランクに固定します。

チェーンリングアダプターとチェーンリングを取り外したときは、ここで説明する方法に従ってチェーンリングの組み立てと右送信機の固定を行ってください。

・チェーンリングの組み立て方法については、お使いのクランクセットの取扱説明書も併せてご覧ください。

・チェーンリングを組み立てるときは、チェーン落ち防止ピン(下図)でクランクに傷をつけないように注意してください。

また、チェーンリングの歯をマスキングするなどして、安全に作業を行ってください。



2 アダプターベースの取り付け手順(FC-6800のみ)

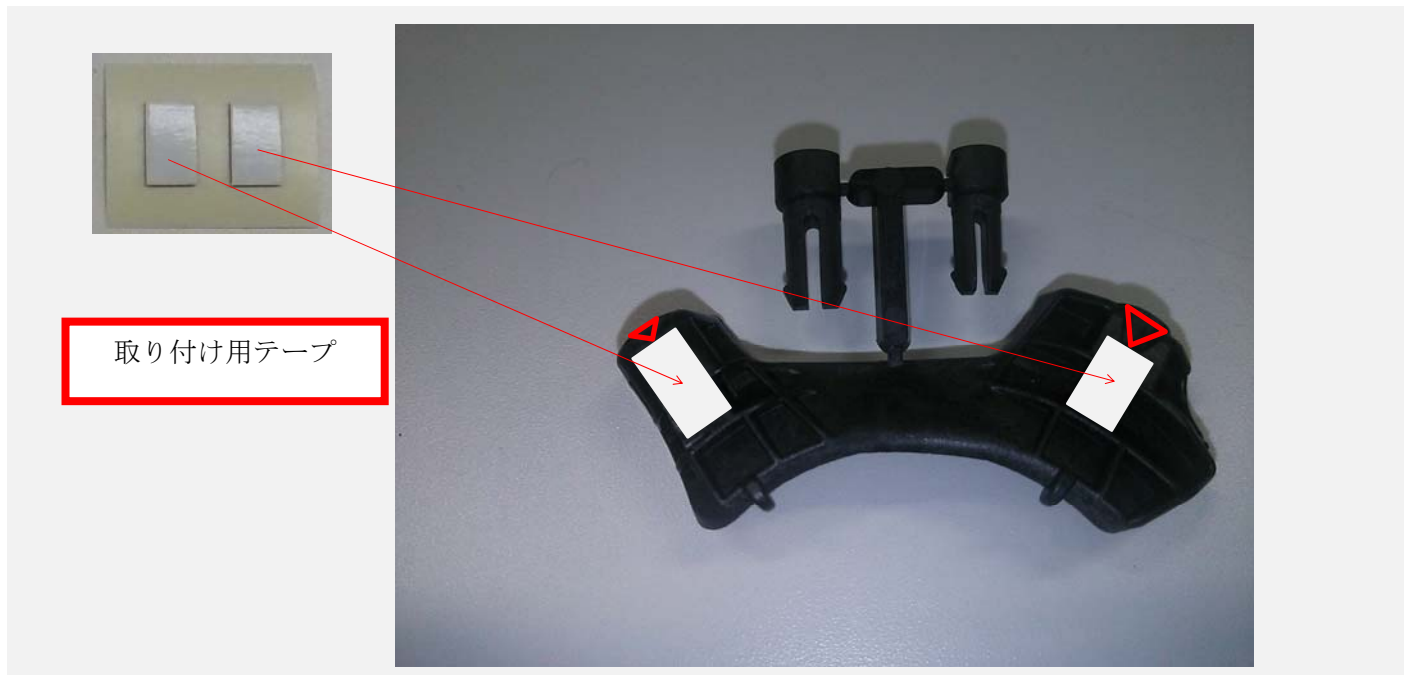
FC-6800 のスパイダーアームの溝に、アダプターベースを取り付ける手順

注：新規にペダリングモニターセンサーを取り付ける場合は、アダプターベースは、ひずみゲージを貼りつける前に取り付けます。



2.1 アダプターベースへ取り付け用テープ(両面テープ)の貼り付け

接着面を脱脂後、下図(右)の三角マークの引っ張りに両面テープがかからないように注意して貼りつけて下さい。



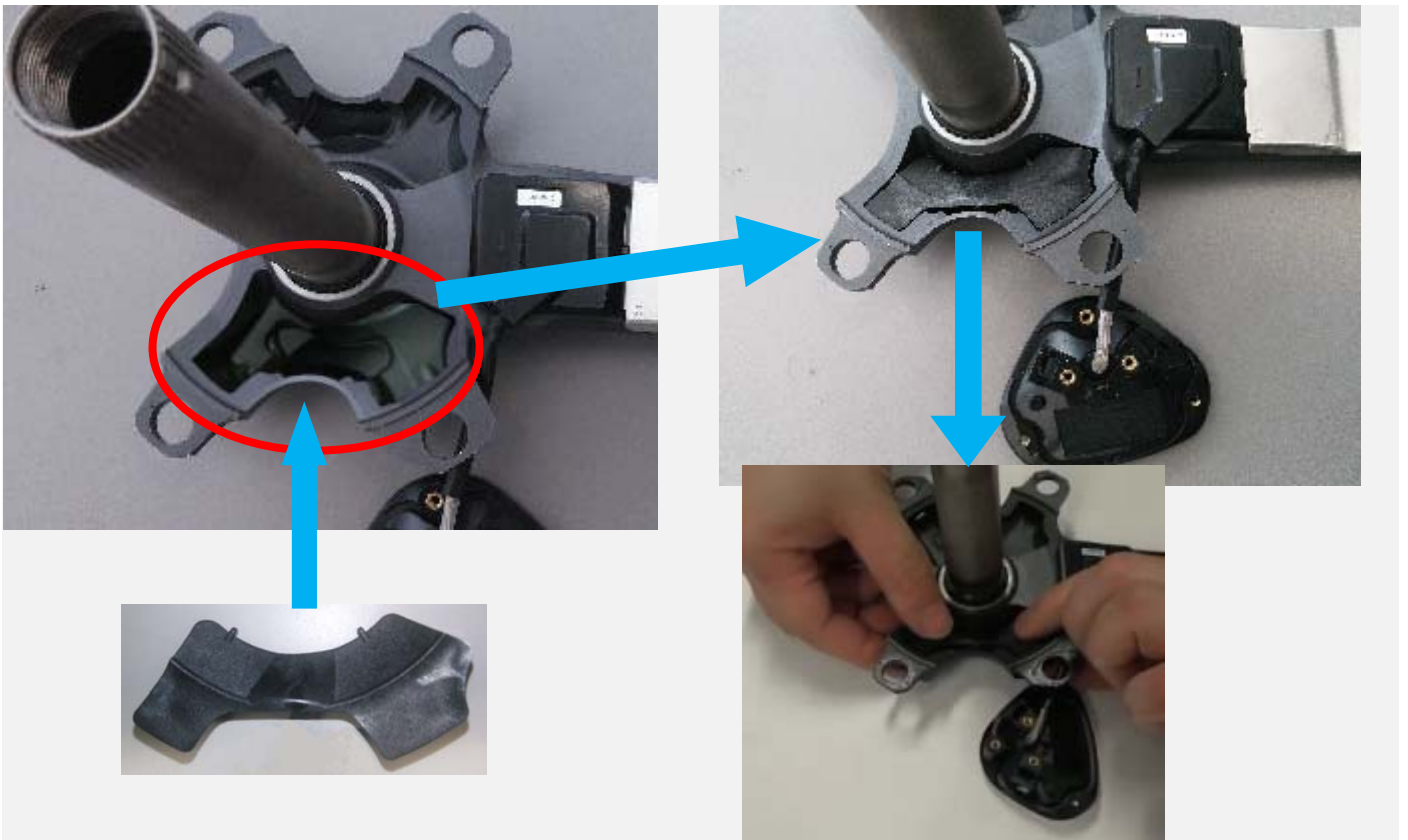
2.2 アダプターベース本体と固定ピンの切り離し

ニッパーの向きに注意して、切った痕が残らないように切ります。



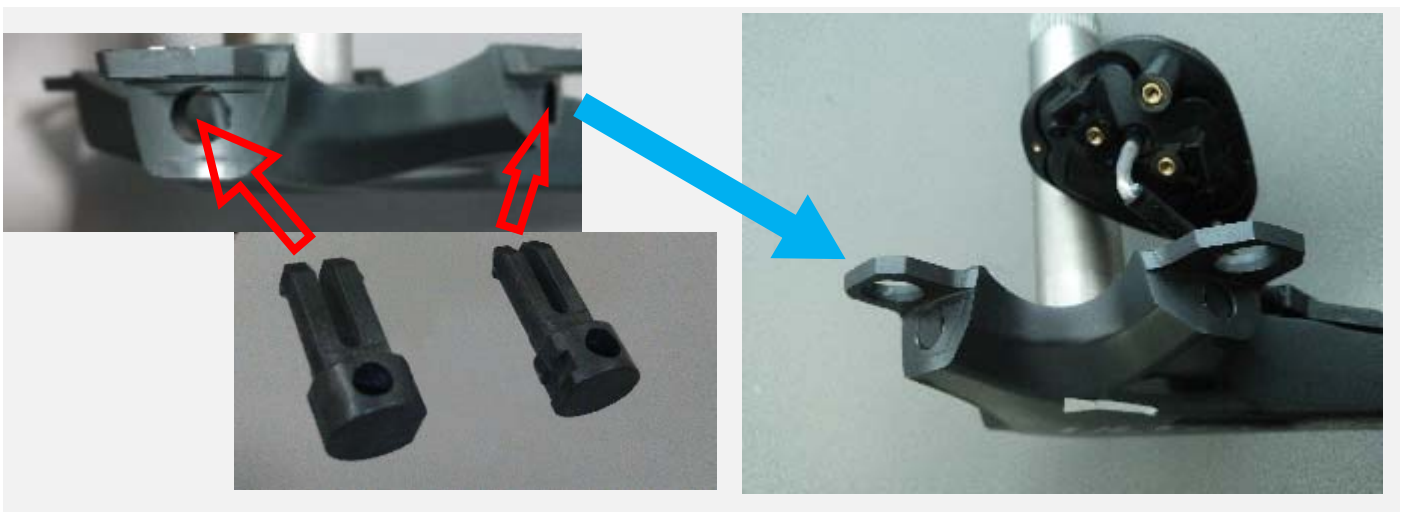
2.3 アダプターベースの挿入

アダプターベースの両面テープの剥離紙を剥がした後、スパイダーアームの溝に挿入します。(下図左)
アダプターベースを上側から指で押さえてスパイダーアームに貼り付けます。(下図右)



2.4 固定ピンの挿入

固定ピンを下図の向きで挿入します。固定ピンには大きさが2種類あります。大きいほうの固定ピンは左側の穴に、小さい方の固定ピンは、右側の穴に挿入します。向きに注意して挿入します。



3 チェーンリングアダプタの取り付け手順(FC-9000/FC-6800)

注: 図の赤丸の箇所は、クランクに貼り付け前に、ニッパーでカットしないでください。

注: 新規にペダリングモニターセンサーを取り付ける場合は、チェーンリングアダプターは、ひずみゲージを貼りつけ、接着剤が硬化後に取り付けます。



アダプターベースを取り付けます。

3.1 接着面の脱脂

クランクの軸の周囲のうち、両面テープの接着を行う部分をアルコールで脱脂します。



3.2 両面テープの貼り付け

両面テープの白い剥離紙を剥がします。

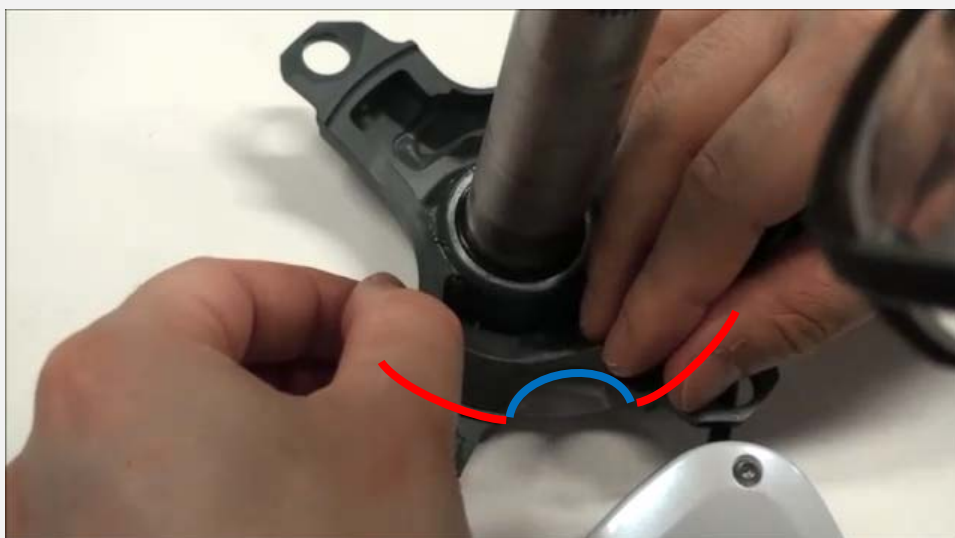


両面テープの中央の透明部分を持って、スパイダーアームに貼り付けます。



青線に、両面テープの曲線の位置が合うように貼りつけます。(下図)

赤線の段差に乗り上げないようにします。(下図)



両面テープを上から指で押さえて貼り付けます。

注: 図の赤丸の部分のように、両面テープを貼る際、中継ケーブルは、貼り付け面にかぶらないようによけておきます。

その際、コードを強く曲げたり、引っ張ったりしないように注意してください。



両面テープの透明な剥離紙を剥がします。

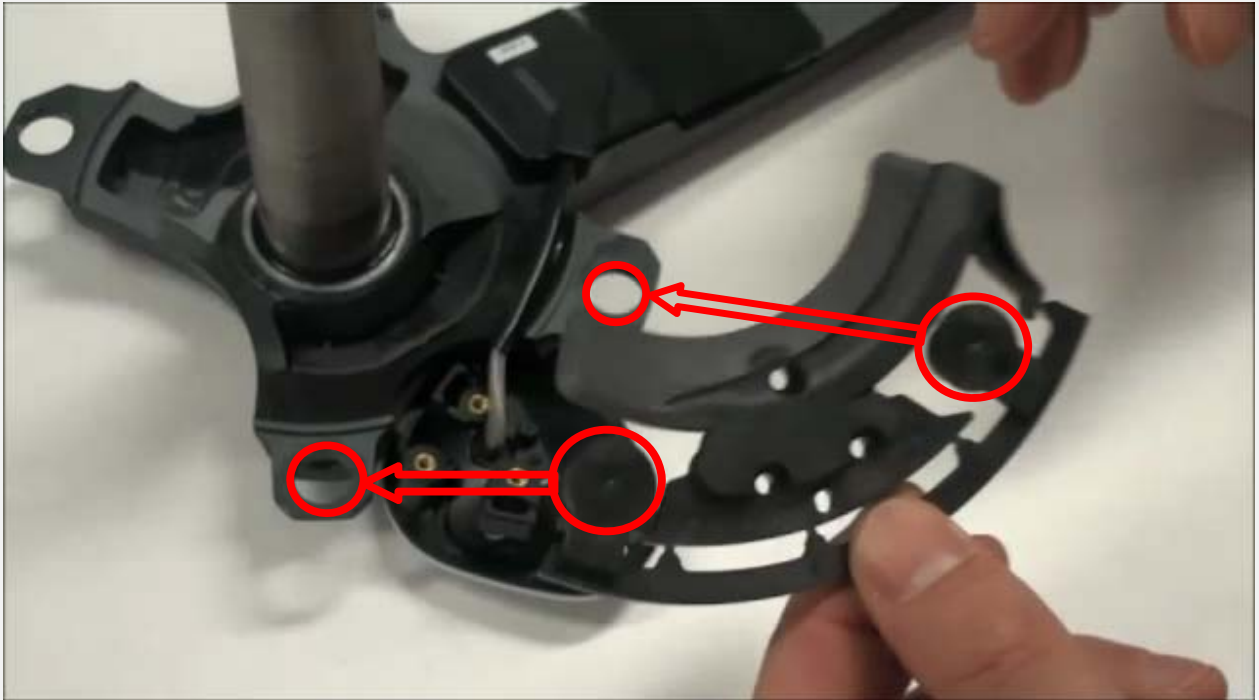


右センサーの中継ケーブル(黄丸)をスパイダーアームの段差部分に乗り上げないように注意して、段差部分(赤線外側)から内側 2mm の隙間を開けて、円周状に添わせるように両面テープの接着部に固定します。(下図)



3.3 チェーンリングアダプタの取り付け

チェーンリングアダプタに付いている2つの突起部(赤丸)が、クランクのネジ穴に入るように、垂直に取り付けます。



3.4 チェーンリングアダプタを押さえつけて接着

チェーンリングアダプタを取付済み両面テープでクランクに接着させます。
□(赤線の箇所)の両面テープ部分を全体的にしっかり押さえつけること。



3.5 不要部分の切除

不要部分をニッパーで切断します。

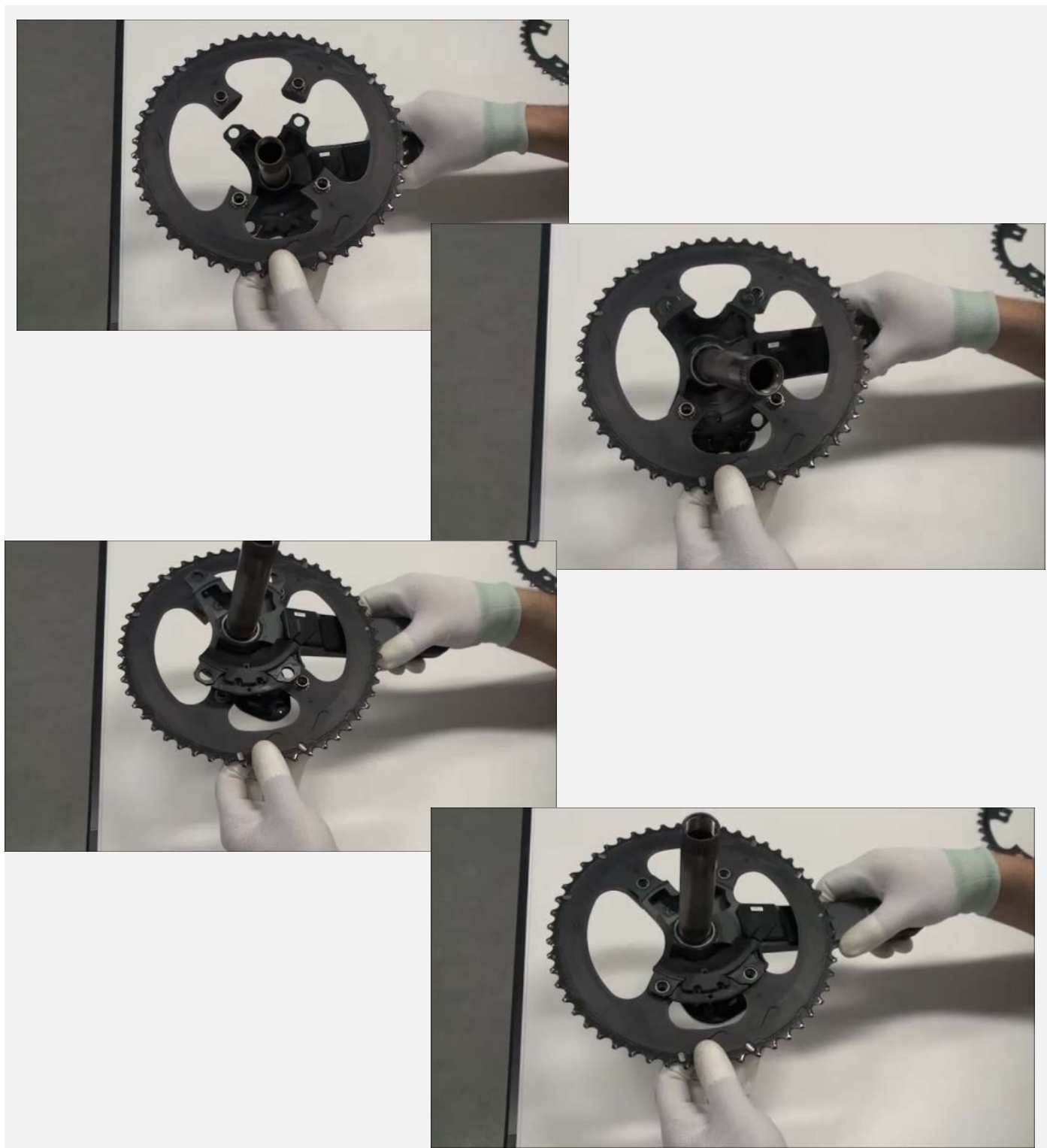
チェーンリングアダプタの不要部分を、ニッパーで4か所の○(赤丸)を切断することで分離し、取り外します。

バリを無くすため、ニッパーは刃の平らな部分をクランクの軸に向けて、できるだけクランクの軸側に寄せて切断すること。



3.6 アウターチェーリングの取り付け

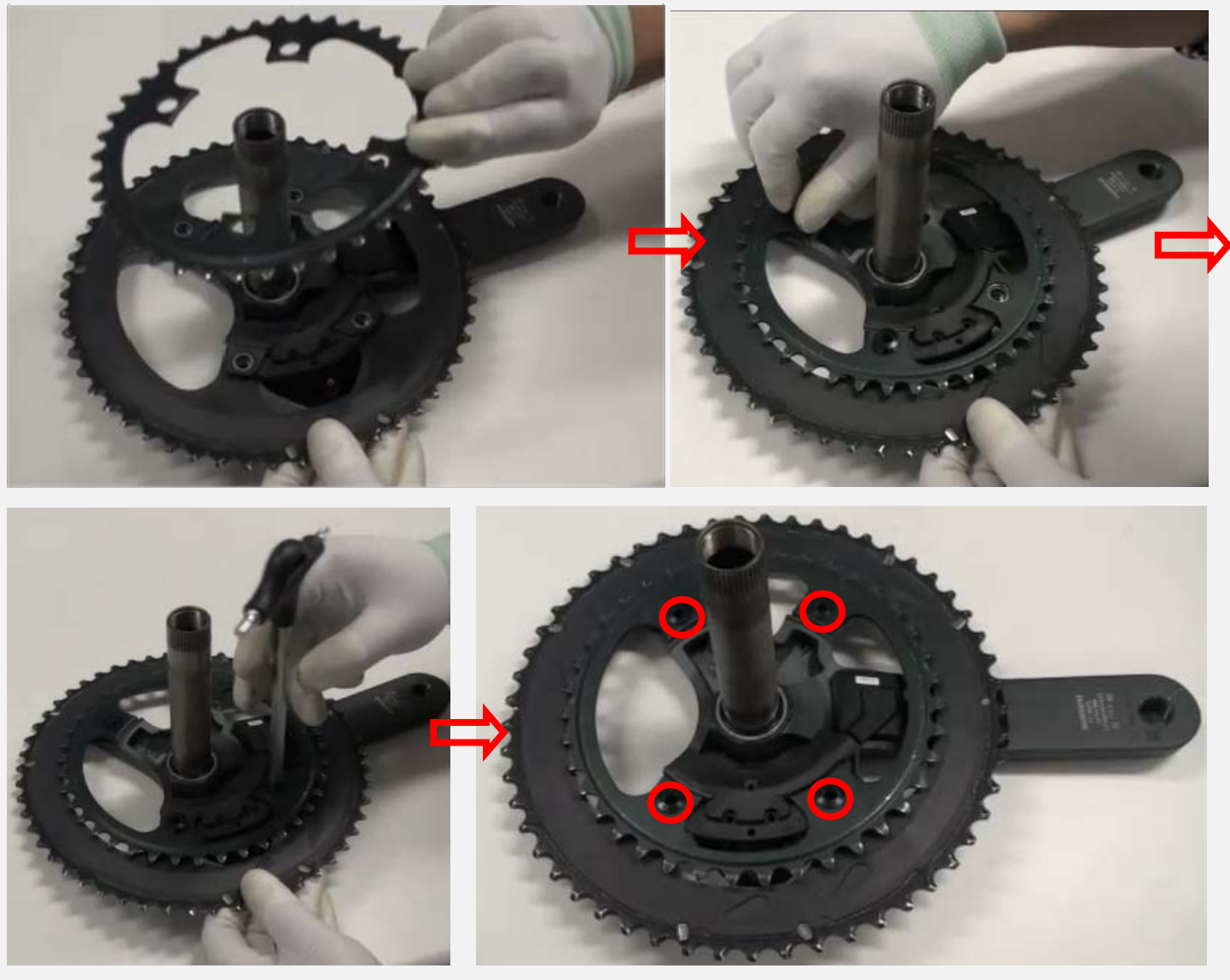
右センサーに引っかからないように注意します。



3.7 インナーチェーンリングの取り付け.

チェーンリングボルトをボルト穴にグリスを塗布後にインナーチェーンリングを挿入します。

4つのネジを仮締めします(チェーンリングが動く程度)。



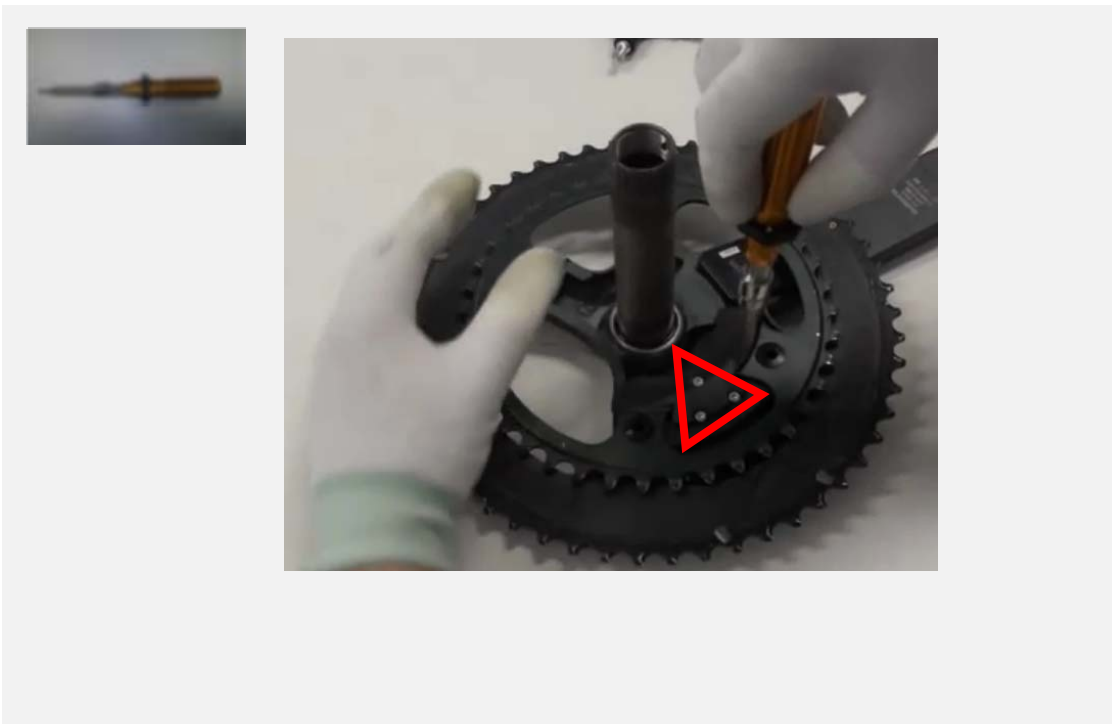
3.8 付属のネジ(長さ 8mm)で右送信機をチェーンリングアダプターに固定

アウターチェーンリングの外側から右送信機を押さえながらネジ 3 本を挿入し、規定のトルクで締め付けます。



ネジを締め付けるときは、トルク測定工具を使用してください。(下図)

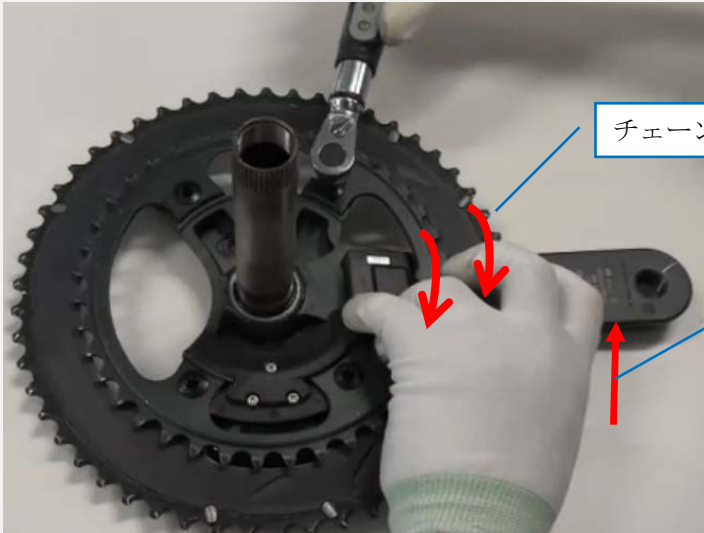
締め付けトルク: 30 cN·m



3.9 チェーンリングボルトを規定のトルクで締め付けて固定

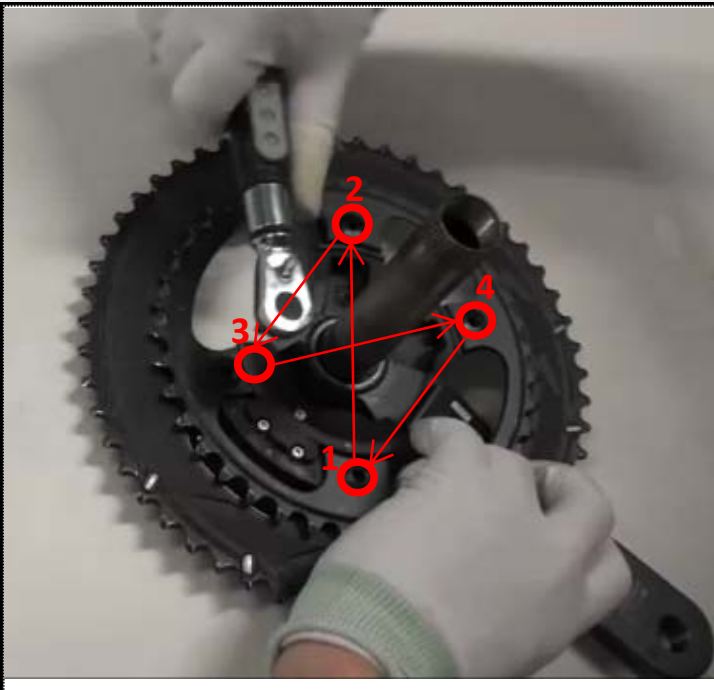
矢印の方向に力を加えて遊びをとりながら、チェーンリングボルトを締め付けます。

締め付けトルク: 14 N·m



チェーンリングに力を加える方向

クランクに力を加える方向



チェーンリングボルトは対角線上に1、2、3、4の順番に締め付けてください。このとき、一か所を一度に締め付けるのではなく、規定の締め付けトルクに達するまで1、2、3、4→1、2、3、4→1、2、3、4と3回程度に分けて徐々に均等に締めつけてください。